



発行所
北海道高等学校
バレーボール専門部
発行責任者 丸山 道博
編集責任者 石崎 賢
平成28年3月7日発行

平成27年度 第68回 北海道高等学校総合体育大会バレーボール競技大会

期日：平成27年6月16日（火）～19日（金） 当番校：北海道帯広三条高等学校
会場：帯広市総合体育館、帯広大谷高等学校体育館、白樺学園高等学校体育館

男子 優勝 東海大四
準優勝 尚志学園
3位 とわの森
4位 釧路工業

【優秀選手賞】

高橋 恭輔	3年	東海大四
外崎 航平	3年	東海大四
土田 拓人	3年	東海大四
東藤 大悟	3年	東海大四
古川 慎	3年	東海大四
佐藤 史都	3年	東海大四
塚崎 起弘	3年	東海大四
澤下 寛人	3年	尚志学園
松田 亮	3年	尚志学園
小塚 勇也	3年	尚志学園
高尾 凌	3年	尚志学園
阿部 誠樹	3年	とわの森
安部 亮太	3年	とわの森
大村 翔哉	2年	釧路工業

【優勝監督賞】

松田 修一 東海大四

男子優勝：東海大四高校



女子優勝：旭川実業高校



開会式



選手宣誓



女子 優勝 旭川実業
準優勝 札山の手
3位 札幌大谷
4位 江陵

【優秀選手賞】

廣瀬 七海	3年	旭川実業
佐々木 樹	3年	旭川実業
内野 咲季	3年	旭川実業
辻 衣織	3年	旭川実業
湊 ひかり	2年	旭川実業
菊地 真沙希	1年	旭川実業
大澤 奈留美	1年	旭川実業
塩出 朋佳	3年	札山の手
舛田 紗淑	3年	札山の手
道下 ひなの	3年	札山の手
島原 玖南	3年	札山の手
本間 夕稀	3年	札幌大谷
瀧澤 夏稀	3年	札幌大谷
先崎 あずさ	3年	江陵

【優勝監督賞】

岡本 祐子 旭川実業

【ベスト8】 岩緑陵、札幌藻岩、恵庭南、札幌西陵

【ベスト16】 白樺学園、函館工業、帯広三条、遠軽
旭川実業、小樽潮陵、天塩、北海

【決勝トーナメント1回戦】

富良野

【予選グループ】

釧路江南、静内、函ラ・サール
北見工業、札幌東陵、浦河

【ベスト8】 函館大妻、帯広大谷、中標津、函館西

【ベスト16】 旭川商業、帯広三条、苫中央、恵庭南、
大谷室蘭、啓北商業、岩見沢西、北見柏陽

【決勝トーナメント1回戦】 札幌北斗、札幌国際情報

室蘭東翔、札幌白石、旭川大学、北見緑陵

【予選グループ】

釧路江南、東海大四、双葉、名寄、美幌
稚内大谷、深川西、市立函館



全道大会当番校の帯広三条高校の皆さん、大会役員、そして応援してくださった皆様ありがとうございました。

◆過去一年間の大会結果◆

◇平成27年度選手権大会（春高バレー） 開催地：札幌市

期日：平成27年11月12日（木）～15日（日） 会場：北海道立総合体育センター（北海きたえーる）

《男子》

- 【優勝】東海大四
- 【準優勝】とわの森
- 【ベスト4】釧路工業、尚志学園
- 【ベスト8】札幌東陵、帯広三条、札幌藻岩、札幌啓成
- 【ベスト16】深川西、富良野、札幌西陵、北海別海、恵庭北、函館工業、白樺学園
- 【2回戦】江別、滝川西、旭川凌雲、遠軽静内、北見工業、室蘭東翔、恵庭南啓北商業、苫小牧工、斜里網南、旭川実業小樽潮陵、釧路高専、室清水丘、岩見沢農
- 【1回戦】天塩、江差、釧路江南、倶知安



《女子》

- 【優勝】札山の手
- 【準優勝】旭川実業
- 【ベスト4】札幌大谷、江陵
- 【ベスト8】札幌北斗、遺愛女子、旭川大高、白樺学園
- 【ベスト16】札幌白石、帯广大谷、東海大四、大谷室蘭稚内大谷、帯広南商、旭川商業、岩見沢西
- 【2回戦】中標津、小樽双葉、長沼、美唄聖華北見柏陽、旭川龍谷、留萌、恵庭南函館西、網走南丘、北見緑陵、釧路商業北海道栄、札東商、静内、紋別
- 【1回戦】浦河、市立函館、芦別、釧路湖陵、倶知安雄武湧別、稚内、下川商業、立命館、苫中央国際情報、室蘭東翔、深川西、士別翔雲札幌真栄、富良野、啓北商業、札幌啓成函館大妻、とわの森、別海、滝川、小樽商業



◇平成27年度新人大会 開催地：帯広市

期日：平成28年2月5日（金）～7日（日） 会場：帯広市総合体育館・白樺学園高校・帯广大谷高校

《男子》

- 【優勝】尚志学園
- 【準優勝】東海大四
- 【3位】札幌藻岩 【4位】釧路工業
- 【ベスト8】白樺学園、北海、深川西、とわの森
- 【ベスト16】旭川実業、函館工業、小樽潮陵、静内帯広三条、函館中部、恵庭南、札幌啓成
- 【1回戦】遠軽、北見工業、滝川西、苫小牧工業斜里網南、江別、札幌西陵、室蘭東翔富良野、天塩、倶知安、別海、釧路江南岩見沢農業



《女子》

- 【優勝】旭川実業
- 【準優勝】江陵
- 【3位】札幌大谷 【4位】旭川大高
- 【ベスト8】帯广大谷、北見柏陽、苫小牧中央、函館西
- 【ベスト16】札山の手、恵庭南、遺愛女子、旭川商業滝川、札幌白石、啓北商業、札幌北斗
- 【2回戦】大谷室蘭、網走南丘、深川西、市立函館釧路商業、とわの森、国際情報、稚内大谷帯広南商、名寄、静内、美唄聖華、留萌岩見沢西、芦別、帯広緑陽
- 【1回戦】雄武湧別、東海大四、富良野、中標津倶知安、小樽双葉



退職最後の全道大会



本年度2回の全道大会を開催していただいた帯広地区のチームの皆さん。



■全国大会の結果■

◆ 平成27年度 高校総体 (2015 君が創る 近畿総体)

風になれ今青春が走りだす



【男子】 決勝トーナメント進出ならず



予選グループ戦

東亜学園 (東京) 2 (25-17、25-14) 0 東海大四
大村工 (長崎) 2 (25-14、25-15) 0 尚志学園

敗者復活戦

別府鶴見丘 (大分) 2 (25-21、25-23) 0 東海大四
市立尼崎 (兵庫) 2 (25-13、25-19) 0 尚志学園

【女子】 札幌山の手準々決勝進出 ベスト8

予選グループ戦

九州文化 (長崎) 2 (25-20、25-15) 0 札幌山の手
鹿屋中央 (鹿児島) 2 (25-21、19-25、25-17) 1 旭川実業

敗者復活戦

札幌山の手 2 (25-15、25-18) 0 高松南 (香川)
旭川実業 2 (21-25、25-14、25-21) 1 城南 (徳島)

決勝トーナメント1回戦

札幌山の手 2 (23-25、25-19、25-20) 1 須磨の浦 (兵庫)

決勝トーナメント2回戦

札幌山の手 2 (25-16、26-24) 0 大阪国際滝井 (大阪)
誠修 (福岡) 2 (25-23、25-23) 0 旭川実業

決勝トーナメント3回戦

札幌山の手 2 (25-19、16-25、32-30) 1 金沢商 (石川)

準々決勝

誠英 (山口) 2 (21-25、28-26、25-19) 1 札幌山の手

女子優秀選手に札幌山の手高校、舛田紗淑さん、道下ひなのさんが選ばれました。



◆ スポーツ祭 (紀の国 わかやま国体)

【少年男子】 1回戦 山梨選抜 (山梨) 2 (25-16、26-24) 0 北海道選抜

【少年女子】 1回戦 北海道選抜 2 (19-25、25-21、25-22) 1 愛知選抜 (愛知)

2回戦 八王子実践高 (東京) 2 (25-21、25-23) 0 北海道選抜



◆ 平成27年度 第68回全日本バレーボール高等学校選手権大会 (春高バレー)



【男子】 1回戦 東海大四 2 (25-22 / 25-15) 0 霞ヶ浦 (茨城)

1回戦 とわの森 2 (25-23 / 25-17) 0 安来 (島根)

2回戦 近江 (滋賀) 2 (25-17 / 25-18) 0 東海大四

2回戦 明和県央 2 (25-20 / 25-27 / 25-23) 1 とわの森

【女子】 1回戦 札山の手 2 (25-16 / 25-22) 0 八幡商 (滋賀)

2回戦 札山の手 2 (22-25 / 25-11 / 25-18) 1 鹿屋中央 (鹿児島)

2回戦 京都橘 (京都) 2 (25-23 / 25-23) 0 旭川実業

3回戦 札山の手 2 (25-22 / 25-18) 0 川崎橘 (神奈川)

準々決勝 文京学院大女 2 (25-17 / 25-17) 0 札山の手

札幌山の手高校、高校総体に引き続きベスト8進出



平成27年度 国民体育大会 バレーボール少年 北海道選抜チーム

【少年男子】										【少年女子】									
監督 コーチ サポート サポート サポート	松山藤家奥山	田田盛近山田	修卓竜昭和	一哉太彦諭弘	東札岩札と	海幌見幌わ	大西緑新の	四陵北川森	監 コ マ	督 チ ネ	岡渡小富佐	本邊澤田藤	祐誠和	子徹敦治幸	旭札岩帯国	川山見広際	実の沢南情	業 手 西 商 報	
No.	氏名	学校名	身長	学年	No.	氏名	学校名	身長	学年										
①	高橋 恭勇	海大	178	3	1	辻大 衣美	旭川	162	3										
2	小土塚 拓也	海大	183	3	2	大菊 奈瑠	旭川	166	3										
3	土塚 拓起	海大	188	3	3	廣地 真沙	旭川	167	1										
4	東藤 大誠	海大	183	3	④	廣地 七海	旭川	177	3										
5	東阿 史樹	海大	178	3	5	佐々木 樹季	旭川	175	3										
6	阿佐 翔陸	海大	180	3	6	内野 咲ひかり	旭川	169	3										
7	大藤 善平	海大	179	3	7	内湊 桃紗	旭川	172	2										
8	大佐 陸航	海大	181	2	8	大舩 澤田	旭川	169	2										
9	外川 慎平	海大	177	3	9	舩道 下出	旭川	176	3										
10	古城 翔	海大	170	3	10	舩道 塩島	旭川	174	3										
11			180	3	11			168	3										
12			187	2	12			170	3										

平成27年度 高等学校9ブロック長身者発掘育成合宿北海道ブロック合宿 指名選手

No.	氏名	学年	身長	学校名	No.	氏名	学年	身長	学校名
1	工藤 神夢	2	190	室蘭清丘	1	近藤 夏鈴	1	181	札幌大谷
2	小泉 響輝	2	190	啓北商業	2	位古 咲月	1	180	虻田
3	工藤 将城	2	190	旭川実業	3	加納 菜由	1	180	札幌大谷
4	高橋 航太	2	190	岩見沢農	4	西岡 玲奈	1	179	札山の手
5	城野 翔平	1	190	旭川実業	5	落合 美優	1	179	札山の手
6	原 浩次郎	2	189	とわの森	6	田内セリナ	2	178	双葉
7	桜井 響也	2	188	釧路明輝	7	篠田 果歩	1	176	札幌北斗
8	古賀 溪介	1	188	尚志学園	8	皆木のどか	1	176	札幌大谷
9	木村 郁夫	1	187	小樽潮陵	9	渡辺 葉女	1	176	札幌北
10	伊藤 英敏	2	187	琴似工業	10	平田 琴音	1	176	札山の手
11	菅谷 拓人	2	187	札幌月寒	11	渡辺明香音	2	175	苫中央
12	岩崎 航佑	2	187	旭川工業	12	多田 彩乃	2	175	札幌北斗
13	正保 慧多	2	186	尚志学園	13	柴田 広瀬	2	175	釧路湖陵
14	石津 諒也	2	186	東海大四	14	山本萌々果	2	174	札山の手
15	山口遼太郎	2	186	札幌開成	15	工藤 杏佳	2	174	小樽商業
16	石井 啓勝	1	186	札幌啓成	16	浜田 舞	1	174	旭川東
17	田中 涼介	2	186	札幌南	17	石原 清乃	2	174	帯広南商
18	飯嶋 直樹	2	185	札幌藻岩	18	瀬野衣里奈	2	173	遺愛女子
19	栗原 凌	2	185	札幌北陵	19	新渡穂乃香	2	173	七飯
20	房川 隆貴	2	185	札幌東陵	20	村野 美波	2	173	札幌藻岩
21	奥山 謙	1	185	白樺学園	21	増田 裕佳	1	173	札幌商業
22	高橋 裕哉	1	185	札幌藻岩	22	大森 愁	2	173	札幌英藍
23	吉田 侑平	1	185	札幌東	23	三上 梨菜	2	173	富良野
24	米村 恒輝	1	185	白樺学園	24	佐藤 真彩	1	173	旭川実業
25	千葉 翔大	1	185	東海大四	25	平栗 弥々	1	173	江陵
26	北市 圭人	2	184	紋別	26	西春 陽	2	172	札山の手
27	西村 拓也	2	184	札幌旭丘	27	黒田 沙耶	2	172	江陵
28	谷越 陽介	2	184	北見北斗	28	大江うらら	2	172	中標津
29	納 彩杜	1	183	とわの森	29	塩出 仁美	1	172	札山の手
30	須藤 和希	1	172	東海大四	30	菊地真沙希	1	167	旭川実業
31	小野寺宏太	2	170	尚志学園	31	小山 恭実	1	166	札幌大谷
32				釧路工業	32	藤原 千怜	1	168	江陵

北から 南から

北・・・深川西高等学校バレーボール部

初心を忘れず、今の環境に感謝をしてプレーをすること

深川西高校には男女バレーボール部があり、男子は1年生2名、2年生7名、3年生2名、マネージャー5名（内3年生2名）、女子は1年生7名、2年生6名、3年生5名、マネージャー2名でそれぞれ活動しています。

男子は現在、顧問1名と1・2年12名の部員（マネージャー含む）と日々活動しています。北空知地区の中学校には男子バレー部が無く、一番の悩みは安定して部員が集まらないことです。過去には、1・2年生でチームを編成できず大会に出場することがかなわないことや、6人で「北海道高等学校新人大会」に申し込み生徒の体調不良で大会前日に棄権するなど、大会に参加されたチーム、大会役員の方々などに迷惑を掛けることもございました。この場をお借りしてお詫び申し上げます。当然、選手全員が高校からバレーを始めた生徒であり、パス・サーブ・スパイクを全くできない状態から指導を始めます。一番の楽しみは練習を重ねることにより日に日に上達し、パスもできなかった生徒がそれなりの試合をしてくれる姿を見ることであり、これが指導する励みともなっています。また、卒業生が、地元クラブチームに参加し、そのチームと対戦することや、練習を手伝いに来てくれることにも喜びを感じ、日々の指導に取り組んでいます。現在の目標は、「空知地区での優勝」です。目標達成のためには、まず選手を集めることです。選手層が厚い年は地区でもそれなりの成績を収めており、今年の空知地区の新人大会も決勝まで進み、敗れはしましが現在の実力を考えると良い内容の試合をすることができました。優勝まであと一步の所まで来ていると思っています。さらによい結果を残し地域に「深川西高校男子バレーボール部」の存在を示し、「深川西でバレーをやろうかな?」と思ってくれる男子中学生を1人でも増やすことが、本校男子バレー部の今後の継続とチーム強化を一度に実現できる方法だと考えています。そのためにも、来年度の高体連で目標が達成できるよう生徒とともに頑張るつもりです。おかげさまで、先日行われました「第11回 北海道高等学校バレーボール新人大会」では、2勝することができ、応援に来ていた保護者は「全道大会で3試合も見られるなんて夢のよう」と大変喜んでいました。このような結果を残せたのも、弱小チームである本校を快く合宿などへの参加を認めていただき、練習試合の相手をしていただいた他校のチームのご協力やご支援があるからです。本校の男子バレーボール部にお力をお貸しくださったすべてのチーム・顧問の先生には「感謝」の言葉しかありません。今後とも深川西高校男子バレーボール部へのご支援、ご協力よろしく願いいたします。



女子は全国大会の常連校であった妹背牛商業高校を目標に厳しい練習を重ね、「春高バレー」北北海道大会ベスト4の輝かしい成績を収めたこともあります。その伝統は現在も受けつがれており、ここ10年近く連続して高体連全道大会に出場しています。最近での最高成績は平成25年度、地元深川で行われた高体連全道大会での予選リーグ突破（ベスト16）、平成25年度選手権大会北海道予選でのベスト16です。チームとしての目標を「全道ベスト8」におき、日々練習に励んでおります。

深川市がある北空知には有能な指導者が熱心に活動している少年団が多くあり、管内中学校でもそれぞれ素晴らしい指導者に恵まれ、レベルの高い活動をしております。そのため深川市の市技でもあるバレーボールの女子競技人口は安定した数を誇っております。そのような恵まれた環境の中育った高校生を問わず、チームとして心身ともに成長させることは、非常に責任を感じる務めでもあり、同様に可能性の広がる務めでもあると考えております。様々な中学校から縁あって深川西高校に集まった生徒たちが絆を深めて、バレーのプレーでも普段の生活でも素晴らしいコンビネーションを見せてくれることが顧問の動機付けとなり頑張っております。また地域の方々が地元高校のバレーボール部に関心を持って応援していただく姿を見るたび、微力ながら地域のお役に立っているのかと感じております。チームのもう一つの目標が「空知地区制覇」です。平成26年度空知新人戦以来、優勝から遠ざかっているため、全道で目標を達成するため、地区でも自分たちのバレーをやりきって勝てるよう頑張ります。地区で深川西高校女子バレーボール部の存在を示すことで、地域の方々にも地元高校生の活躍を喜んでいただけるのではないかと思います。



生徒たちには「初心を忘れず、今の環境に感謝をしてプレーをすること」「心ある挨拶をすること」「社会に出て周りにかわいがられる人物になること」と話しております。バレーという競技を通じて、人としても魅力ある人材になって社会に貢献してほしいと思日々指導しております。協会をはじめとした地域の方々、切磋琢磨させていただいている他校バレー部の皆様、保護者の皆様のご協力の下活動させてもらっております深川西高校女子バレーボール部を男子共々今後とも温かく見守っていただければ幸いです。

男子バレーボール部顧問 水上 博 女子バレーボール部顧問 田中 恒

北から 南から

南・・・小樽桜陽高等学校バレーボール部

全道大会出場を目指して！！



本校は、1906年に北海道庁立小樽高等女学校として開校して、1950年に共学の北海道小樽桜陽高等学校と改称を経て、今年で110周年を迎える伝統校です。全校生徒708名で、部活動の加入率は80%を超えており、「文武両道」を目指しています。

他の地域と同様に男子バレーの衰退は著しく、小樽を含む後志管内に中学校の男子バレー部は1校しかありません。そのような状況で高校の地区大会でも出場校が2校という事もありましたが、ここ数年は未経験者ながら各校とも入部者があり、後志支部の大会で5校程度の参加まで復活してきました。本校のみならず存続して欲しいと願うばかりです。男子バレー部は現在2年生選手10名、マネージャー2名、1年生選手8名、マネージャー2名の計22名で活動しています。前述の状況のため、中学校での経験者は1名のみです。そのため基礎技術の習得からのスタートとなりますが、現在の部員は自分たちで試合後に練習メニューについて検討をしたり、着実に成長してきました。時には厳しく、励まし合いながら全道大会出場を目指して頑張っています。

女子バレー部は、2年生選手4名、マネージャー1名、1年生選手7名、マネージャー4名の計16名で活動しています。女子バレー部も「文武両道」をめざし、「教室では勉強を体育館ではバレーボールをその後家庭に帰り勉強を」と何事においても手を抜くことなく生活をするを目標にしています。ほとんどが中学校でバレーボールを経験していますが、高等学校のバレーボールに早く慣れるために、技術の基礎基本の確認をしながらの練習となっています。特にレシーブに時間を割いて各選手が頭で考えながら練習をしています。全道大会出場を目指し、選手一人一人が周囲に気を遣いながら、楽しくバレーボールに勤めています。

男子バレーボール部顧問 高島 利昌
女子バレーボール部顧問 古主 正信
西谷 光司



インターハイの学校対抗戦における特別枠(追加校数)の統一基準について(H27.12.4 理事会決定)

- 1 特別枠の基準
 - (2) 都道府県別の加盟校数が200校を超えている(200校以上)
当該競技種目について、当該の都道府県に対し特別枠1校の追加を認めることができるものとする。
- 3 特別枠の消失
特別枠が認められていた都道府県の競技専門部加盟校数が3年間継続して200校を下回った(199校以下)場合、その翌々年のインターハイから当該都道府県の特別枠が消失するものとする。

【参考資料】特別枠(追加校数)の統一基準の組織決定後の完全実施までの取扱いについて

項目	項目・年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	
特別枠の統一基準策定経過		検討	検討	統一基準提案 組織決定	統一基準移行措置期間			統一基準完全実施		
現在、特別枠(追加校数)を有する7専門部についての考え方	特別枠(追加校数)	現行	現行	現行	可能な限り統一基準の適用に努めるが 現行の特別枠を継続できる			統一基準適用		
	都道府県の加盟校数	新規申請の手続きによらず 自動継続とする				200校以上 3年間継続して200校を超えている実績	200校以上	200校以上	特別枠1校 継続	
						199校以下 3年間継続して200校を下回っている場合	199校以下	199校以下	特別枠消失 確認 通告	特別枠消失
		特別枠消失の条件は 3年間継続して 200校を下回っていること				199校以下 3年間継続して200校を下回っている場合	199校以下	199校以下	特別枠消失 確認 通告	特別枠消失
			200校前後で校数が増減している場合は 1年でも200校を超えている場合は 消失の対象とはならない 以下、同様、3年間の 継続した場合は消失する			3年間の内、1年でも200校を超えている場合				特別枠1校 継続
特別枠の新規申請を希望する専門部		都道府県の加盟校数		200校以上 3年間継続して200校を超えている	200校以上	200校以上	申請手続き承認手続き 開催県了承	特別枠追加		

平成27年度 高校総体・春高・新人大会のポスター

来年度の大会予定



高体連(帯広大会)
当番校 帯広三条高校



選手権大会(春高)
きたえーる



新人大会(帯広大会)
帯広協会

北海道高等学校総合体育大会(高体連)
6月14日(火)～17日(金)
当番校: 函館中部高等学校
第69回全日本バレーボール高等学校
選手権大会 北海道代表決定戦(春高)
11月14日(月)～17日(木)
きたえーる ※会場・日程は予定
第12回北海道高等学校バレーボール
新人大会
2月3日(金)～5日(日)
主管: 室蘭バレーボール協会